

【メディア《つくる》工房（以下「工房」）の基本コンセプト】

コミュニケーションの手段・道具としての「メディア」を、さまざまなスタイルで活用できる、  
自らの手を使った“ものづくり”の学びの場／コミュニケーションの場（＝メディア）

利用方法例ー

- ・だれもが簡単に、メディアとしてのコンピュータを使って、DTV (iMovie)、DTM (GarageBand)、DTP (Apple Works) ができる。
- ・プロレベルの DTV (FinalCut Pro HD+Motion)、DTM (Logic Pro)、DTP (Illustrator+Photoshop +InDesign) もできる。
- ・Tシャツ (アイロンプリント)、CD/DVD (ラベルダイレクト)、ポスター (A1 サイズ) の印刷もできる。
- ・「くるみ製本機」「中とじステブラー」を使って、書籍や写真集等も制作可能。
- ・アナログからデジタルまでさまざまな制作活動、各種ワークショップ等もおこなえる。
- ・ビデオカメラ、デジタルカメラ、プロジェクタ、スクリーン、外付けハードディスクを、借りられる。

1. オープン日／時間

- ・月～金 10:00～18:00 (月、木は 20:00 まで)
  - ・土 (月 2 回不定期) に自由参加の「オープンワークショップ」を開催 (12:00～16:00)
- ※但し、授業使用時間を除く

2005 年度についてはー

月：1 限「メディア表現実習」、3 限「マルチメディア論演習」

木：1 限「メディア表現実習」

2. アカウント登録

- ・工房を利用するには、「アカウント登録」が必要 (5.「貸出物」の際にも必要)
- ・工房に用意してある「登録用紙」に必要事項を記入、提出  
(最短で当日、基本的に翌週の月曜日の昼休みから使用可能)
- ・提出窓口は、月・木は工房または朋文館 2 階の関口研究室、火・水・金は未定

### 3. 工房の鍵の貸出

- ・基本的に管理担当者が工房の開鍵／閉鍵をするが、やむを得ない場合には、鍵の貸出をする
- ・鍵を借りるには、「鍵貸出台帳」に必要事項を記入する（その際には学生証が必要）
- ・鍵の貸出の窓口は、月・木は工房または朋文館 2 階の関口研究室、火・水・金は未定

### 4. その他

- ・原則的に Mac をはじめとした機器類の使い方は指導しない  
（「基本使用マニュアル（仮）」を常備する予定なので、それを基に“自学自習”をする）

※どうしても最低限のことを誰かから教わりたいならばー

- ・「メディア表現実習」を受講する
- ・土曜日のオープンワークショップに参加する
  
- ・授業時間の使用を優先するため、“オープン利用者”はハードディスクのデータ使用量等が制限されることがある（ハードディスクに保存されたデータは定期的に消去される）

### 5. 貸出物について

- ・貸出物（個数）： デジタルビデオカメラ（5）、デジタルスチルカメラ（5）、三脚（5）、  
プロジェクタ（2）、スクリーン（2）、ハードディスク（5）
- ・貸出期間：1 週間を基本単位（必要な場合には長期貸出および龍尾祭準備期間等は期間短縮あり）
- ・工房に用意してある「貸出申込用紙」に必要事項を記入、提出  
（最短で当日、基本的に翌週の月曜日の昼休みから借用可能）
- ・提出窓口は、月・木は工房または朋文館 2 階の関口研究室、火・水・金は未定

#### ◆ 鍵および貸出物窓口&管理担当

- ・月、木、土：関口（工房または朋文館 2 階の研究室 No.9 およびメディア《つくる》工房で  
アカウント登録、鍵貸出および貸出物を受付）
- ・火、水、金：未定

#### ◆ アカウント登録&サーバー管理担当：関口（メンテナンス：大塚商会）